

介護ビジネス トピックス

大京がサ付き住宅に参入、10年で60棟開発へ 第1号拠点は東京・中野で年内開設

不動産開発・販売大手の(株)大京(東京都渋谷区)はサービス付き高齢者向け住宅に参入する。主力のマンション分譲は景気変動などの影響が大きいことから、高齢者住宅事業に進出して収益源の多角化を図る。今後10年間で都市部を中心に60棟の開発を目指す。

第1号拠点は東京都中野区で年内に開設予定。同社の社員寮を28戸のサ付き住宅に改修する。1階に訪問介護事業所と居宅介護支援事業所を併設。併設事業所の運営や、サ付き住宅の安否確認などのサービス提供は(株)ウイズネット(さいたま市大宮区)に委託する。月額利用料金は約27万円(家賃12万5000円、共益費3万5000円、サービス費5万5000円、食費5万4000円)を予定している。

イー・ライフ・グループが訪問入浴介護に進出 3年間で60~80拠点の展開を目指す

機能訓練型の通所介護事業所を全国145カ所で展開しているイー・ライフ・グループ(株)(東京都豊島区)は訪問入浴介護に進出した。2014年5月、1号店の「re:CRAS(リクラス)練馬東店」を開設。訪問入浴車両には入浴効果を高める「高濃度炭酸泉」の給湯設備を備えて差別化。軽量

のカーボン製の分割浴槽を開発し、職員の労力軽減も図った。3年間で直営・FC合計で60~80拠点の開発を目指す。

同社の通所介護は、要支援~要介護3の軽中度者の利用が中心。今回の訪問入浴介護では要介護4~5の中重度者の利用を見込む。重度者向けのサービス拡充により、介護予防通所介護などの地域支援事業への移行が予定される2015年度介護保険制度改正に備える狙いがある。

アシックスが介護事業に本格参入 機能訓練型の通所介護事業所を今秋開設

スポーツ用品大手の(株)アシックス(神戸市中央区)は介護事業に参入する。第1号拠点として、今年9月をめどに、兵庫県西宮市に通所介護事業所を開設する予定。運営はグループのアシックスジャパン(株)(東京都江東区)が手がける。サービス提供時間や食事・入浴サービスの有無は現

在検討中だが、対象は軽度者を想定しており、身体機能の維持・向上のための独自プログラムを実施する計画だ。

同社は2013年3月に高齢者向けのウォーキングシューズを開発・発売し、介護用品事業へ参入。健康維持や介護分野に特化した製品・サービスの展開を中期経営計画での重点課題に挙げており、介護事業所の運営を手がけることで事業展開を加速する。

カイロス・アンド・カンパニーがホスピス住宅開設 訪問看護とサ付き住宅で重度者の生活を支援

カイロス・アンド・カンパニー(株)(神奈川県真鶴町)は2014年8月、神奈川県小田原市に重度者向けのサービス付き高齢者向け住宅「ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス」を開設する。同社は、訪問看護とホスピス住宅のセットで、癌末期や難病など医療必要度の高い要介護者の在宅療養生活

を支える複合拠点を首都圏で展開する方針。

第1号拠点となる鴨宮ハウスは3階建てで、1~2階に26m²(1LDK)の住戸を12戸(12人定員)配置。月額利用料金は30万円から(家賃12万円、生活支援費15万円、食事1日2500円など)。訪問看護・介護サービスは、同社の「ファミリー・ホスピス小田原」が担う。3階には、重度者向けの通所介護事業所を開設。宿泊室も4室整備する。

湖山医療福祉グループが大学構内に介護施設 将来の管理職候補の育成に注力

医療機関、介護事業所など計29法人400施設を全国で運営する湖山医療福祉グループ(東京都中央区)は、2017年をめどに千葉商科大学(千葉縣市川市)の敷地内に介護施設を開設する。同グループの施設サービスの主力である特別養護老人ホームの開設を予定。介護人材の確保に向

け、学生の教育の場として機能させる考えだ。

千葉商科大学が今年新設した「人間社会学部」と提携。4年間のカリキュラムには、介護・福祉の基礎知識に加えて経営管理に関する講義も盛り込み、将来の管理職候補として育成する。在学中のアルバイトとして施設業務を体験してもらったり、実務者研修を実施して介護福祉士の受験資格の取得も支援する計画で、奨学金の支給も検討している。

